

看護相談室

『糖尿病看護は患者さんと共に悩み、考えながら、学ぶ姿勢が大切！』

看護相談室は糖尿病看護認定看護師、日本糖尿病療養指導士、フットケア有資格者といった、糖尿病支援の専門家が所属しています。

糖尿病の治療は『食事療法』『運動療法』『薬物療法』の3本柱で成り立っており、全て患者様自身の生活と深く関わっているため、長年慣れ親しんだ生活の“調整”が必要になります。そして、“生活を変える”というのは、とても難しいことです。看護相談室では、明るく前向きなスタッフが、糖尿病支援について、最新の情報をキャッチしつつ、患者様と共に、悩み、考え、1人1人に合った生活調整をご提案しています！また、糖尿病治療において最も怖い、「足壊疽」や「透析」といった合併症の予防については、医師やリハビリ課、栄養課とも連携を取りながら、チーム医療の実践に取り組んでいます。

糖尿病支援にご興味のある方がいらしたら、是非一緒に、とことん悩み、考え、患者様の笑顔に繋げる看護をしましょう！

